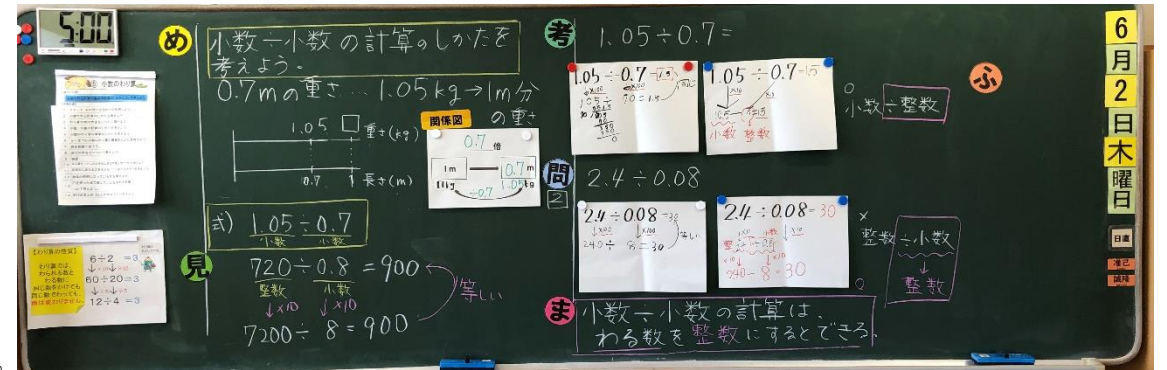


かしくなる 算数ノートの使い方 Part.2

6月2日（木）に、5年1組で算数の授業研究会が行われました。内容は「小数のわり算」です。今までは、小数でわることは学んでいない子ども達。これまでの学習を使いながら、小数÷小数の計算方法を考えます。



↑授業の黒板です。

【めあて】
問題を読み、前の時間と違うところを考え、今日のめあてを立てます。

【問題】
コピーした紙を貼ります。のりで貼る作業も、さすが高学年。とてもスムーズです。

【まとめ】
今日、学んだことをまとめます。高学年は、キーワードを使いながら、自分でまとめが書けるようになります。大事な言葉は赤ペン等で強調させます。

【ふりかえり】
書く内容も「分かったこと」や「友達のいいところ」など決めて書くようにしています。

① 小数÷小数の計算のしかたを考えよう

1 0.7mの重さが1.05kgの鉄のばうがあります。この鉄のばう1m分の重さは何kgですか。

式) $1.05 \div 0.7 = 1.5$

② 小数÷小数の計算は、わる数を整数にすることができる。

③ わる数が整数じゃないとわり算はできないと（りよか、たです。

小数÷小数の計算のしかたが、しかり分かったね。6/2

④ $1.05 \div 0.7 = 1.5$
 $\downarrow \times 100$ $\downarrow \times 100$ 同0
 $105 \div 70 = 1.5$
 $70 \overline{) 1050}$
 $\underline{70}$
 350
 $\underline{350}$
 0
 A. 1.5kg

説明
まず105と0.7を100倍してどちらも整数にして105÷70をして1.5がでてわり算だから上と下の答えは同じ

⑤ $2.4 \div 0.08 = 30$
 $\downarrow \times 100$ $\downarrow \times 100$ 同0 A. 30kg
 $240 \div 8 = 30$

説明
まず、2.4と0.08を100倍して240と8になるから240÷8をして30がでてわり算の性質をつかって100倍する前と答えは同じ

【考える】
まずは問題に一人でチャレンジします。5分後くらいに友達と交流し、考えを深めます。考えが途中の時も、できたところまでを友達に伝えます。

【説明】
一人でタイムの時に、友達に伝えられるように文章で書いておきます。文章を書くことで、自分の考えを整理することができます。説明が書ける人こそ、本当に問題が分かっている人です。

【練習問題】
練習問題を数問解き、本当に理解できているかをみます。

授業の流れは、矢印の通りです。問題を考えたり友達の考えを書いたりする場所は、高学年では1ページほど使います。この【考える】の場所がぎっしり埋まることを目指して、私たちは日々授業に取り組んでいます。

佐志小学校の児童は、素直で一生懸命授業に取り組んでいます。今年度は、子どもたちの日々の姿を褒めるために、算数ノートの紹介をします。3年生以上の児童のノートを児童玄関入って右側に掲示していますので、日曜参観の折にぜひご覧ください。また、自学ノートへの取り組みも進めています。週末等時間があるときに、お子さんと一緒に自学に取り組まれるのもいいですね。

一筆書きにチャレンジ!
【答え】全部一筆書きできます。

① ④ ⑦

② ⑤ ⑧

③ ⑥ ⑨